

プリミエ・コレクション 126

田辺元

社会的現実と救済の哲学

浦井 聡 著

A5判上製 360頁 定価：本体4800円+税
ISBN978-4-8140-0517-8 C3310

刊行予定：2024年3月下旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：日本思想

おすすめ度：★★★★☆

◎「種の論理」に始まる田辺哲学の全貌を示す

田辺元は京都学派の礎を築いた哲学者であるが、西田幾多郎の研究書が後を絶たないのに比べ、田辺哲学はあまり研究対象にされてこなかった。「種の論理」「懺悔道」「死の哲学」と展開していく田辺哲学とは何であったのか。本書は〈倫理と宗教〉と〈社会存在論〉という二つの焦点から田辺の思索全体に一貫した筋道を見出し、その全貌を示す。

◆浦井 聡：日本学術振興会特別研究員 PD（北海道大学）

作田啓一 生成の社会学

岡崎宏樹 著

A5判上製 384頁 定価：本体3800円+税
ISBN978-4-8140-0519-2 C3036

刊行予定：2024年3月上旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：社会学

おすすめ度：★★★★☆

◎世界は二つあることを明かす、もう一つの社会学

忘れていた。世界は二つあることを——知的言語に頼る社会学は、言語では説明できないこの世の非合理から目を背けてきたのではないか？ 戦後日本の社会学を牽引した作田啓一は、一貫してリアルを語り得る「もう一つの社会学」を求めてきた。バーチャルとの区別が失われた世界に、生の実感を得るための希望の思考とは？

◆岡崎宏樹：神戸学院大学現代社会学部教授

プリミエ・コレクション 131

「私と汝」の教育人間学

西田哲学への往還

高谷掌子 著

A5判上製 348頁 定価：本体5200円+税
ISBN978-4-8140-0511-6 C3337

刊行予定：2024年3月中旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：教育学

おすすめ度：★★★★☆

◎哲学と教育学を越境し再現する西田との対話

ポストモダンの行先が模索されるなか、出来事の個別性・一回性を重視する分野として注目される教育人間学。その源流は西田幾多郎の哲学にあった。〈自覚の始まり〉をめぐる西田の「私と汝」の思想を介して、戦前と戦後、哲学と教育学の境を越えた対話と応答を再現。緻密な文献考証に基づき教育人間学の理論的な再構築を行う冒険的試み。

◆高谷掌子：石川県西田幾多郎記念哲学館研究員

注文書

1月号①

お申込みは→ 京都大学学術出版会

FAX: 075-761-6190

番線印	冊 ご担当 様	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【プリミエ・コレクション】 田辺元 【3/8 締切】 ISBN 978-4-8140-0517-8 C3310 定価：本体 4800 円+税
番線印	冊 ご担当 様	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 作田啓一 生成の社会学 【2/20 締切】 ISBN 978-4-8140-0519-2 C3036 定価：本体 3800 円+税
番線印	冊 ご担当 様	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【プリミエ・コレクション】 「私と汝」の教育人間学 【2/26 締切】 ISBN 978-4-8140-0511-6 C3337 定価：本体 5200 円+税